

# より良いコミュニケーションのために ～グラフィックファシリテーションにより対話を“見える化”する～

地域で生活する障害者へのより良い支援を目的に、本人を含めたサービス担当者会議など事業所間の情報共有、支援の方向性の確認、職場内での職員間の連携、あるいは、利用者との対話などにおいて、内容や会議参加者の思いなどを「見える化」し、共有して、場を活性化させるとともに会議参加者の主体性を引き出し、課題の構造を見つけるコミュニケーションの手法を学びます。

皆さまのご参加をお待ちしております。



相模原市自立支援協議会 権利擁護部会からのご要望に応えての研修実施です。職場に持ち帰って実践していただきたい研修です！どうぞご参加ください。



【日 程】 **平成30年11月16日(金)9:30～17:30**

【講 師】 **山田 夏子 氏 <(株)しごと総合研究所 代表>**

【場 所】 **障害者支援センター松が丘園 3階 研修室**

【対象者】 ① 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員  
② 相模原市内在住で、市外の障害福祉サービス事業所等の職員  
※ ②の方は11月2日（金）から募集を開始します。

【定 員】 **24名**



【申込み方法・その他】

裏面の申込書に必要事項を記入して、11月9日（金）までに、FAXでお申し込みください。



【お問合せ・お申込み】

障害者支援センター松が丘園 福祉研修センター（担当：井上）

電 話 042(758)2121 ， FAX 042(758)7070

【主 催】 相模原市社会福祉事業団 ， 【共 催】 相模原市障害者自立支援協議会

福祉研修センター支援技術向上研修 参加申込書

より良いコミュニケーションのために

～グラフィックファシリテーションにより対話を“見える化”する～

受講日時	平成30年11月16日（金）9：30～17：30
会場	障害者支援センター松が丘園3階 研修室
ふりがな	
氏名	
参加区分 <small>（どちらかに〇をご記入ください）</small>	① 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員 ② 相模原市内在住で、市外の障害福祉サービス事業所等の職員
所属先	
職種 <small>（現在の業務についてご記入ください）</small>	<small>（例：生活支援員、相談支援専門員、ホームヘルパー、事務員など）</small>
所属先所在地	
連絡先	TEL FAX

※ FAX送信票をつけずに、11月9日（金）までにお送りください。FAX番号は042（758）7070です。

※ 先着順に受け付けします。定員は24名です。

定員を超えて受講できない場合のみ、ご連絡いたします。

※ 【お願い】ご参加の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

